

平成23年度 公共図書館等職員 郷土資料研修 実施要項

1 趣 旨

郷土資料は、永年保存の対象となる地域固有の資料群です。近年の高度情報化の進展に伴い、公共図書館に寄せられる資料や情報に関する要求は、高度化・多様化していますが、郷土資料に関しては、これからもますます高まると予測されます。

こうした状況の中で、郷土資料の収集・保存から、利用サービス、レファレンスツールの作成等、郷土資料全般について、実務担当職員を対象に、研修を実施します。

2 主 催 福岡県立図書館

3 対 象 公共図書館等の職員で経験年数3年以上の方で、事前課題を提出できる方 (カウンターで郷土資料のレファレンスに従事している方を優先)

4 期 日 平成23年10月17日(月)

5 募集人数 24名(申込者多数の場合は当方で調整します。)

6 研修内容

※講師は県立図書館職員

10:00~10:10	開会式 日程説明
10:10~11:10	講義「近現代の福岡県」 講師 一瀬 智氏(九州歴史資料館)
11:10~12:00	講義「郷土資料について」 県立図書館職員
13:00~13:20	説明「当館作成データベースについて」 県立図書館職員
13:20~16:00	演習「郷土資料のレファレンス」・まとめ

*事前課題について

次のレファレンス2題について、所蔵資料で調査してください。

① 地域(図書館が所在する市町村)の小字名がわかる資料(できれば地図)の有無。

② 地域の古い地図をみたいが、どのような地図があるか。

課題の提出様式については、受講決定案内時(9月中旬を予定)に案内します。

提出締切は、10月3日(月)を予定。

7 会 場 福岡県立図書館 別館2階情報研修室、本館3階郷土資料室

8 申込方法 参加申込書に必要事項を記入のうえ FAX 又は郵送にてお申し込みください。

9 申込期限 平成23年9月12日(月) 必着

10 申 込 先 福岡県立図書館 郷土資料課 (担当:森) 〒812-8651 福岡市東区箱崎1-41-12 TEL 092-641-1126 FAX 092-641-1127